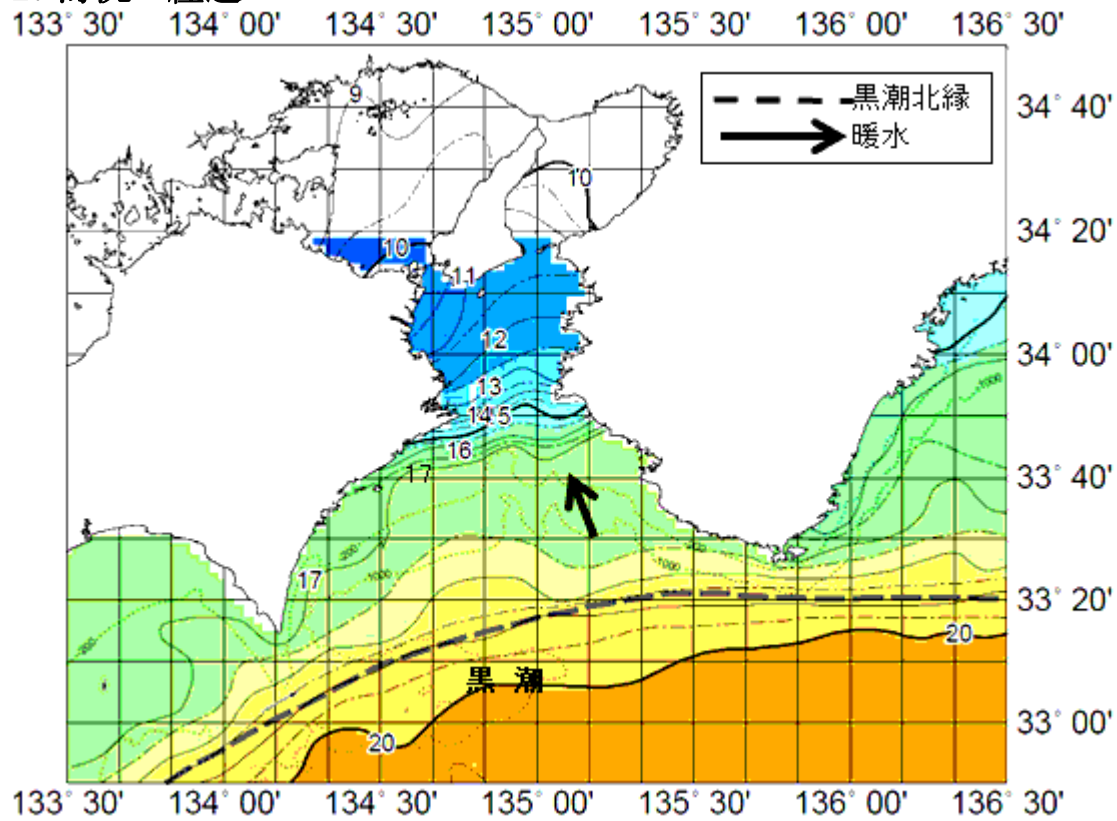


### 1. 海況の経過

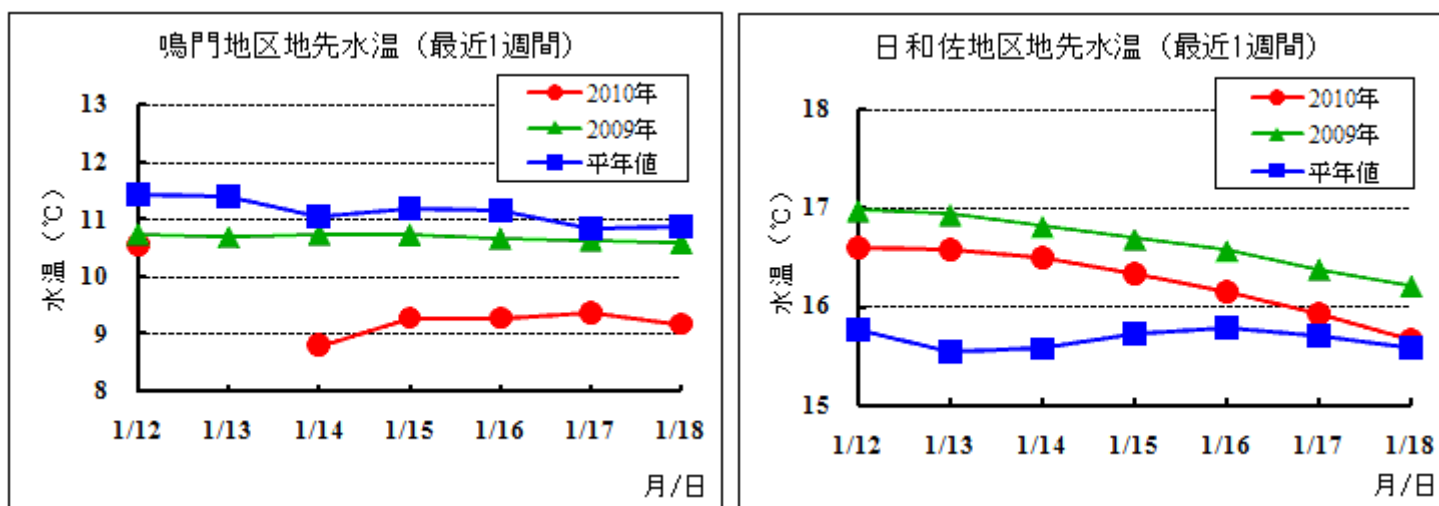


#### 海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.1.18)を示した。黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖、足摺岬沖でやや離岸している。黒潮本流の表面水温は、19～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が9～10℃台、紀伊水道が10～15℃台、海部沿岸が15～18℃台である。潮岬沖から和歌山県沿岸に向けてゆるやかな暖水の流入が見られる。蒲生田岬から日御碕にかけて潮境があり、海部沿岸で内海系水の南下はゆるやか。

#### 地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「低め」～「やや低め」の8.8～10.6℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の15.7～16.6℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の15.6～17.4℃で推移した。



### 2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、大・中主体にアマダイが0.3トン(1日1隻当たり16kg)、カワハギが0.3トン(同34kg)、サバフグが0.5トン(同22kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、アオリイカが0.8トン(同49kg)、カタクチイワシが1.1トン(同63kg)、キビナゴが0.4トン(同44kg)、中主体にタチウオが0.4トン(同42kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、大主体にカワハギが0.4トン(同75kg)、小主体にタチウオが0.3トン(同65kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.8トン(同7kg)、大主体にゴマサバが0.4トン(同29kg)、特大・大主体にタチウオが0.9トン(同18kg)、メジロが0.6トン(同7kg)、特大・大主体にヨコワが0.8トン(同15kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 01月11日～01月17日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	21	330	16	大・中主体
		カワハギ	8	275	34	
		サバフグ	21	467	22	
小型定置網		アオリイカ	17	826	49	
		カタクチイワシ	18	1,130	63	
		キビナゴ	8	351	44	
大型定置網		タチウオ	10	420	42	中主体
		カワハギ	5	375	75	大主体
		タチウオ	5	324	65	小主体
釣り		アオリイカ	109	781	7	大主体
		ゴマサバ	15	435	29	大主体
		タチウオ	49	904	18	特大・大主体
		メジロ	80	562	7	
		ヨコワ	55	839	15	特大・大主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「低め」の8℃台後半～9℃台、日和佐地先は「平年並み」の15℃台で推移する見込み。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上